

木枯らしが吹き、街は冬の装いとなりました。
 落葉舞う頃、MIRATEC Monthly Report13号をお届けいたします。
 MMRは、お客様のお役に立ち、喜ばれる情報を発信します。



(株)ミラテック
 ホームページ

2022.12

MIRATEC Co.,Ltd. www.cmyk.co.jp

編集・発行 / 株式会社ミラテック 大阪市都島区片町 2-9-9 TEL:06-6354-3081



ISBNコードってご存じですか？

【書籍JANコード】

ISBNコード→



9784938813062

Cコード
 +
 価格コード →



1920030015005

【日本図書コード】

ISBNコード→

ISBN978-4-93-8813062

Cコード→

C0030 ¥1500E ←価格コード

定価：本体 1,500円＋税

書籍の裏表紙に、バーコードとアルファベットではじまる番号が二種類、必ず印刷されているのをご存じでしょうか。それがどんな意味を持つのか、お話ししたいと思います。

一番上は「ISBNコード (International Standard Book Number) / 国際標準図書番号」です。図書 (書籍) および資料の識別用に設けられた、国際規格コードです。

二つのバーコードは「書籍JANコード (Japanese Article Number)」です。簡単に言うと、普段私達が買い物する時商品についているバーコードの「出版物バージョン」です。このバーコードを書店のPOSレジの機械で読み取ると、この事業者の何の商品が売れた、という記録が残り、在庫管理や売上管理をスムーズに行えるようになります。

これらのコードは書店員さんが神様のコードと呼ぶほど、書店流通では必要不可欠な存在です。出版取次会社や書店 (ネット書店も含む) を通して本を販売しようとする場合、殆どISBNコードを付けることを要求されるはずです。また、図書館へ納める場合は、非売品であってもISBNコードが必要になることがあります。

ISBNは13桁からなるコード番号によってあらわされ、書籍出版物の書誌を特定することができます。

例えば、「9784938813062」は、「978 (接頭記号) = 【図書】を定義」、「4 (国記号) = 日本」、「938813 (出版者番号) = ブックスワールド/弊社出版部門」、「06 (書名記号) = 書籍毎の識別記号」、「2 (チェック数字) = コードの誤りを検出し捏造を防ぐための数字」を意味します。

その下は「Cコード / 図書分類コード」といい、4桁で構成されます。「C0030」は、「0 (販売対象コード：実用書なのか専門書なのか等、9種の数字で分類) = 一般」「0 (書籍形態コード：単行本なのか文庫本なのか等、9種の数字で分類) = 単行本」「30 (内容コード：哲学書なのか文学書なのか等、98種の数字で分類) = 社会科学総記」になります。

国際標準ISBNに、日本独自のCで始まる図書分類記号とEで終わる価格コードを加え、標準化したものが「日本図書コード」です。

書籍の良さは色々ありますが、「時を超えて読んでももらえること」は、書籍づくりの冥利につきます。「書いて・編集して・読まれる」という流れに時間がかかり、何度も推敲されるからこそ、「当時の歴史が反映される」という魅力があります。何かを学ぼうと思ったら本を読む研究者が多く、自分の知見を一冊の本にまとめたいという方も大勢いらっしゃいます。ISBNコードで本を管理し、後世に残す確率を少しでも上げるのです。ISBNコードは国際的に認められた本の出生届であり、その本が世の中に存在した証拠です。誠心誠意つくった本だからこそ、後世に残すためにもISBNコードを付けることをお勧めします。

弊社出版部門の「ブックスワールド」では、記念誌や自伝を始め、編集・印刷・製本でお客様の大切な「本」づくりをサポートし、お客様の大切な「本」を後世に残すための「ISBNコード」「日本図書コード」「書籍JANコード」取得のお手伝いをさせていただいています。

印刷に適した画像解像度とは？

写真等の画像データに関して「解像度が高い、低い」という言い回しを聞いた事があるのではないのでしょうか？

では、画像解像度とは一体どういったものなのでしょう？

画像解像度とは、その画像がどのくらいの密度で構成されているかを表す数字のことで、1インチの中にいくつのドット（ピクセル）が並んでいるのかを表しています。

1インチあたりのドット（ピクセル）の数が多いほど、画像解像度が高いといえます。

単位は dpi（dots per inch の略）または ppi（pixel per inch の略）です。

印刷に適した画像解像度は、実際に使用するサイズ（原寸サイズ）で350dpi（モノクロ2階調は1200dpi）です。解像度が十分でない画像は、粗くぼやけた仕上がりに印刷されます。

また、もともと解像度の低い画像をサイズを保ったまま高解像度に修正することはできません。インターネットでを使用した写真データやバナー等は、解像度を下げている場合がほとんどなので注意が必要です。

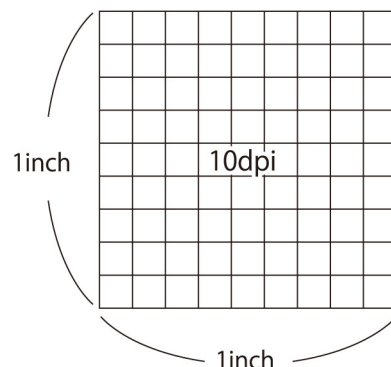
印刷データの作成時、必要な画像解像度は原寸サイズで350dpi（モノクロ2階調は1200dpi）が確保されていれば十分です。画像解像度を必要以上に高く設定すると、データ量ばかり大きくなり印刷データの取り扱いに支障が出てしまう可能性がありますので、適正な画像解像度の設定を心掛けましょう。

● 写真の解像度

$$\text{解像度} = \text{スクリーン線数} \times 2$$

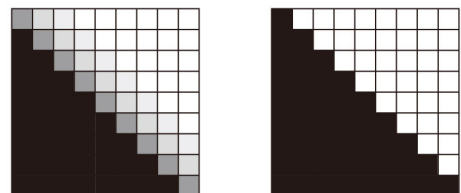
解像度とは、1インチにいくつのドットが並んでいるかを表します。

175線のカラー印刷には350dpiが適正で、それ以下だとぼやけた画像になってしまい品質がおちます。



● 線画（モノクロ2階調）の解像度

イラストや文字をスキャナで線画入力する際は、一般的に1200dpi以上でスキャンします。その理由は線画データは、白と黒の2色で表されており、写真のように中間色がない分、画像の粗さが目立ってしまうからです。



写真

線画

今回は【ISBNコード】と【画像解像度】についてお伝えさせていただきました。

どちらも見聞きした事はあるかと思いますが、実際にどういったものかをご説明させていただきました。

【ISBNコード】書籍やZINEを発行する際は、ISBN番号取得のご検討を。既刊の本でも登録できますので、どうぞミラテックまで、お気軽にご相談ください。

【画像解像度】お客様のより良い印刷物作成のため、参考にしていただければ幸いです。

只今ミラテックでは、年賀状印刷用のパンフレットを配付しております。どうぞ、お声がけくださいませ。